国土を整え、全力で備える
国土交通省
中国地方整備局
Ministry of Land, Infrastructure,Transport and Tourism
Chugoku Regional Development Bureau

お知らせ

記者発表日	平成３０年９月７日

■資料提供先：
合同庁舎記者クラブ・鳥取県政記者会・島根県政記者会・岡山県政記者クラブ
広島県政記者クラブ、中国地方建設記者クラブ

平成 30 年 7 月豪雨により被害が生じた国管理河川における河川施設の本格復旧に着手します。

～　欠損及び漏水等が発生した河川施設の復旧を図ります　～

平成３０年７月豪雨により被災し、緊急的に復旧している国管理河川施設の本格復旧に要す予算が閣議決定されたことから復旧に着手します。

・直轄河川災害復旧事業費
（千代川、斐伊川、江の川下流、江の川上流、吉井川、旭川、高梁川（高梁川、小田川）、芦田川、太田川（太田川、根谷川、三篠川）、灰塚ダム、土師ダム、八田原ダム）

・直轄河川災害関連緊急事業費
（江の川下流、吉井川、高梁川（高梁川、小田川）、太田川（三篠川））

・河川大規模災害関連事業費
（高梁川（小田川））

※ 各河川での対策の概要については、別紙をご参照下さい。

※ なお、本発表は、以下の国土交通省記者発表「平成30年度国土交通省関係予備費使用の概要」を受け行ったものです。

――

・平成30年度 国土交通省関係　予備費使用の概要（9月7日閣議決定）国土交通省

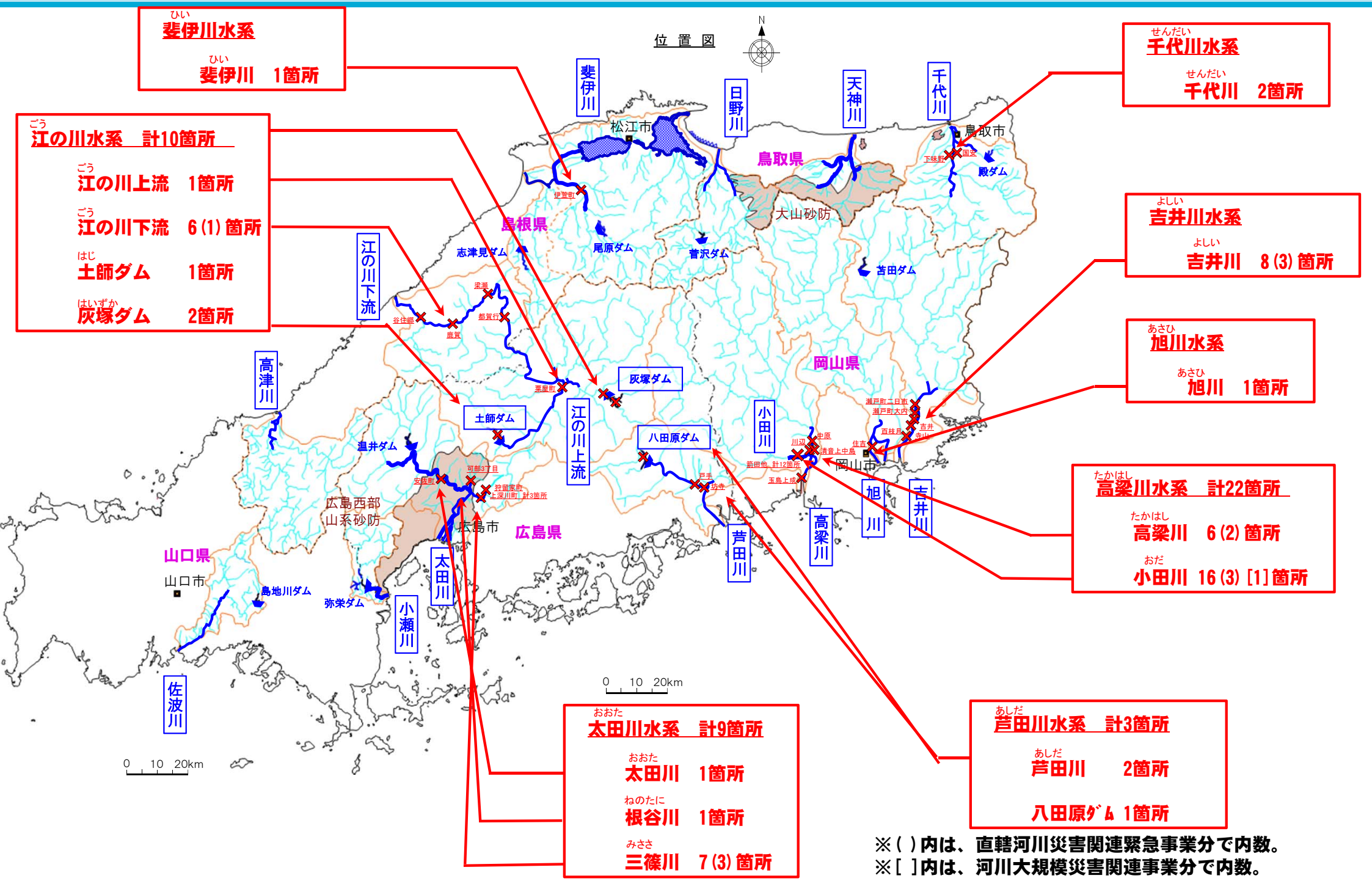
――

【問い合わせ先】（災害復旧に関する情報）
国土交通省　中国地方整備局　☎（082）－221－9231（平日代表）
☎（082）－511－6231（夜間・休日直通）
【総括】　河川部　河川調査官　山内 洋志（内線3513）
【河川】　河川工事課長　青戸 生治（内線3711）
【ダム管理】　広域水管理官　野元 俊秀（内線3516）

【広報担当窓口】
広報広聴対策官　岩下 恭久（内線2117）
企画部　環境調整官　井上 和久（内線3114）

平成30年7月豪雨にかかる　直轄河川管理施設の災害復旧

国土を整え、全力で備える
国土交通省
中国地方整備局



斐伊川水系
斐伊川　1箇所

江の川水系　計10箇所
江の川上流　1箇所
江の川下流　6 (1) 箇所
土師ダム　1箇所
灰塚ダム　2箇所

千代川水系
千代川　2箇所

吉井川水系
吉井川　8 (3) 箇所

旭川水系
旭川　1箇所

高梁川水系　計22箇所
高梁川　6 (2) 箇所
小田川　16 (3) [1] 箇所

太田川水系　計9箇所
太田川　1箇所
根谷川　1箇所
三篠川　7 (3) 箇所

芦田川水系　計3箇所
芦田川　2箇所
八田原ダム　1箇所

※( )内は、直轄河川災害関連緊急事業分で内数。
※[ ]内は、河川大規模災害関連事業分で内数。

吉井川水系　吉井川　災害復旧事業

国土を整え、全力で備える
国土交通省
中国地方整備局

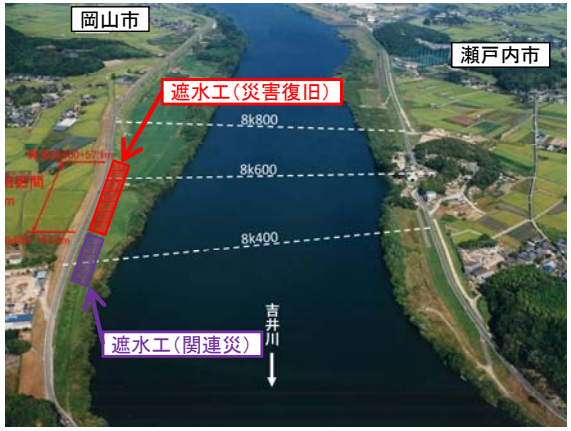
■吉井川水系吉井川では、平成30年7月豪雨により、漏水が発生。
■直轄河川災害復旧事業により、漏水箇所に鋼矢板などによる遮水工を実施するとともに、直轄河川災害関連緊急事業（関連災）により、同様の地形、地盤が連続する区間においても同様に漏水を防止する対策を実施。

○吉井川被災状況

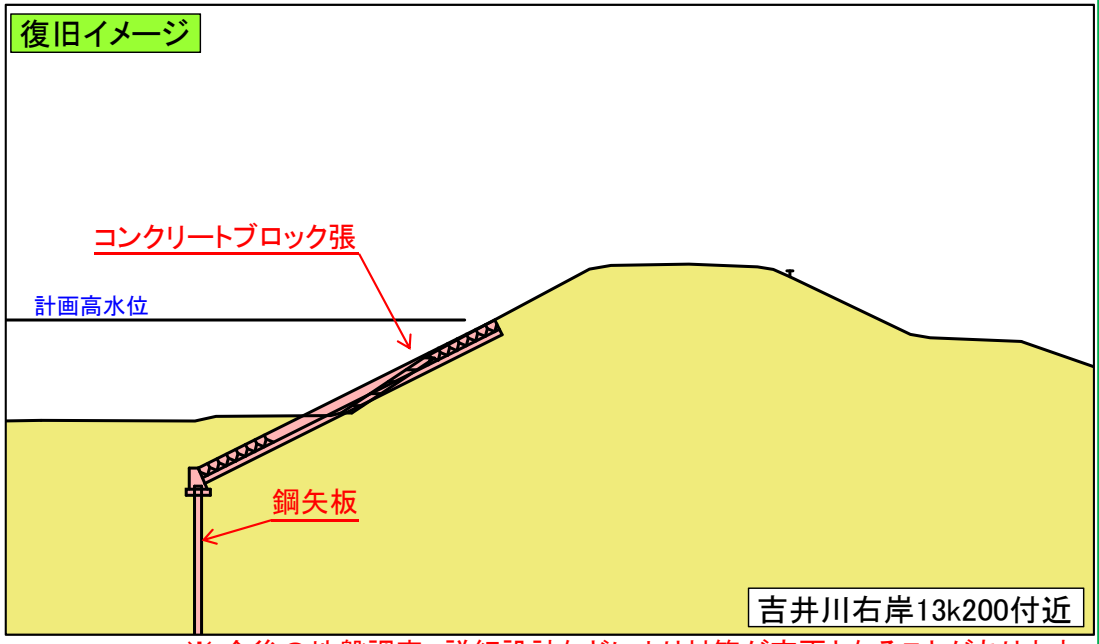
吉井川右岸13k200付近

吉井川右岸21k600付近

○災害復旧、関連災



復旧イメージ



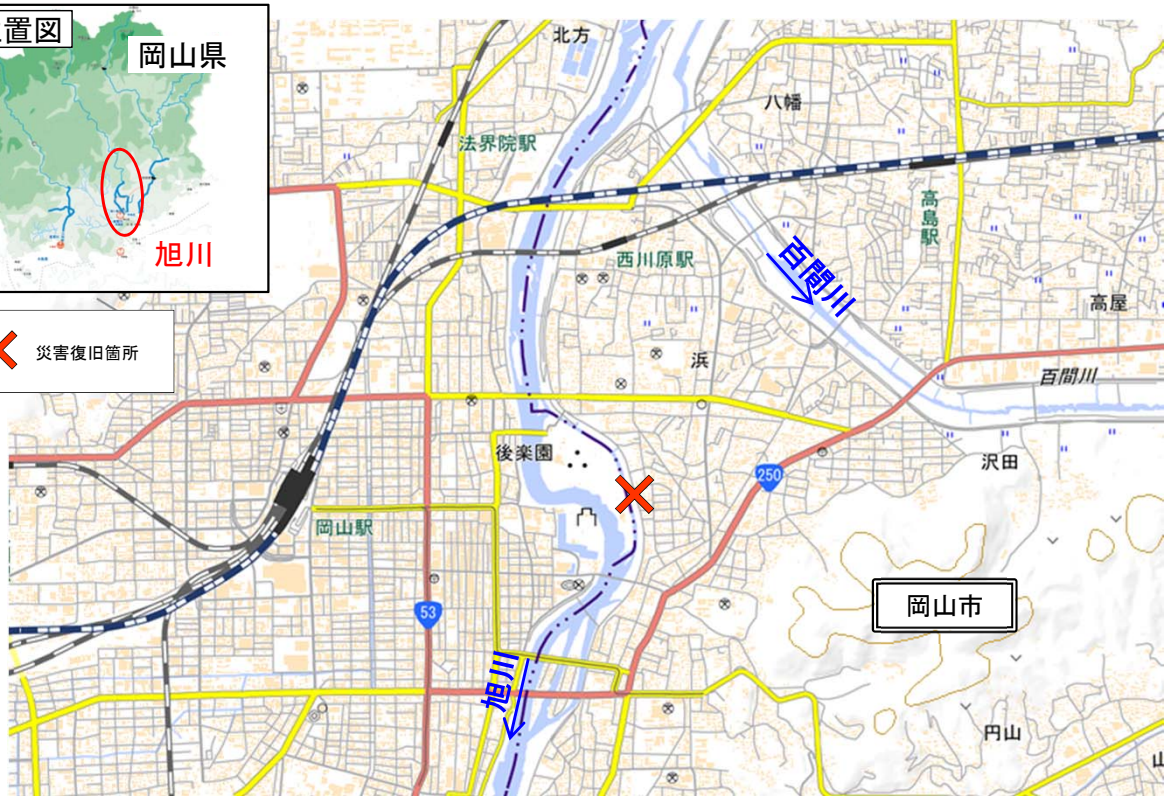
※ 今後の地盤調査、詳細設計などにより対策が変更となることがあります。

旭川水系　旭川　災害復旧事業

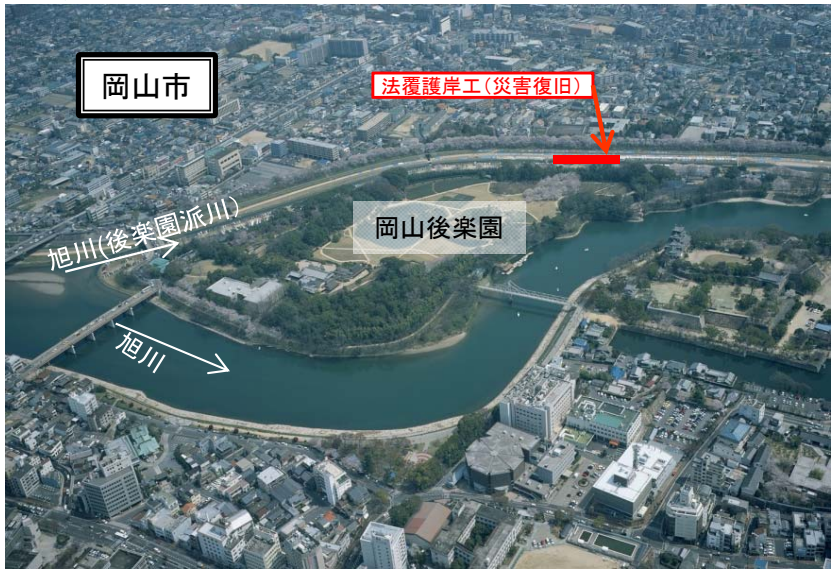
国土を整え、全力で備える
国土交通省
中国地方整備局

■旭川水系旭川では、平成30年7月豪雨により、低水護岸の損壊が発生。
■直轄河川災害復旧事業により被災した低水護岸の復旧を実施。

位置図

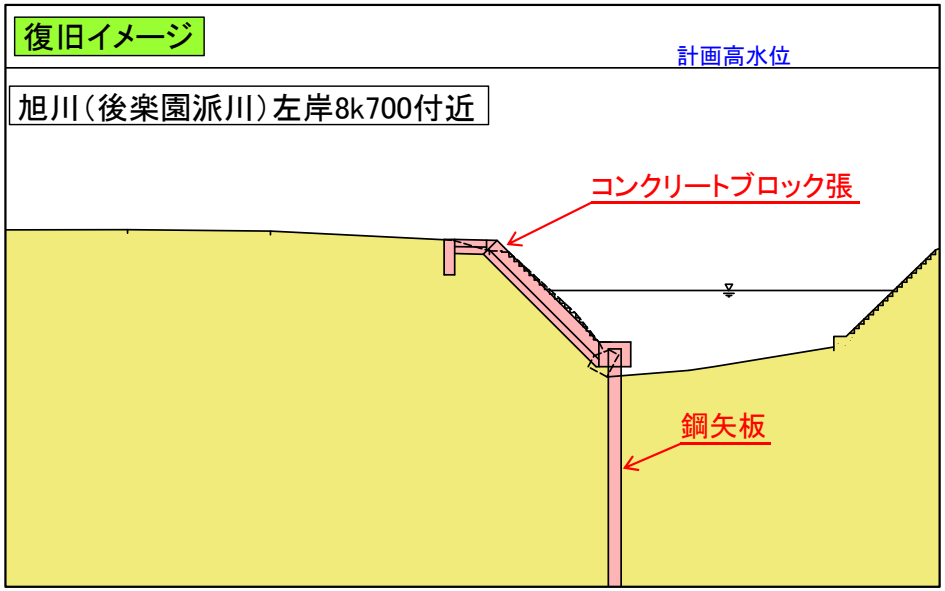


○災害復旧



○旭川被災状況

復旧イメージ



※ 今後の地盤調査、詳細設計などにより対策が変更となることがあります。

高梁川水系　高梁川　災害復旧事業

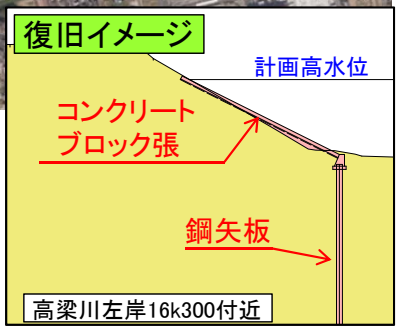
国土を整え、全力で備える
国土交通省
中国地方整備局

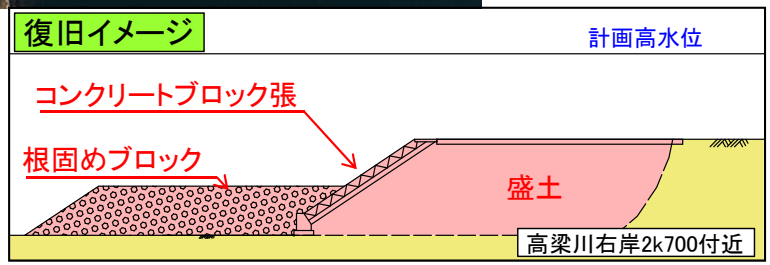
■高梁川水系高梁川（たかはし）では、平成30年7月豪雨により、低水護岸の損壊や漏水が発生。
■直轄河川災害復旧事業により被災した低水護岸の復旧や漏水箇所の遮水工を実施するとともに、直轄河川災害関連緊急事業（関連災）により、同様の地形、地盤が連続する区間においても同様に漏水を防止する対策を実施。

○高梁川被災状況

高梁川左岸16k300付近

○災害復旧、関連災





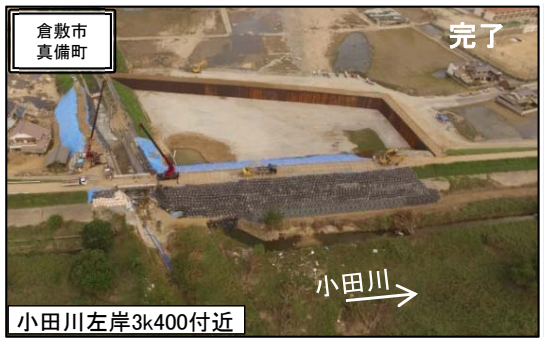
※ 今後の地盤調査、詳細設計などにより対策が変更となることがあります。

高梁川水系　小田川　災害復旧事業

国土を整え、全力で備える
国土交通省
中国地方整備局

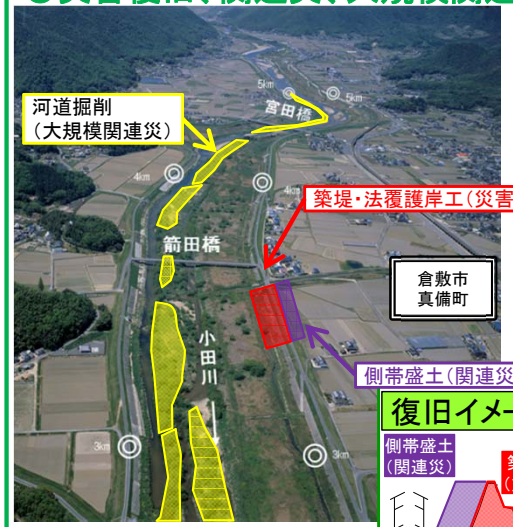
■高梁川水系小田川では、平成30年7月豪雨により、堤防が決壊し、倉敷市真備町で大規模な浸水が発生。
■堤防決壊箇所は直ちに「緊急復旧工事」に着手し、7月21日に完了。
■直轄河川災害復旧事業により被災した堤防等を復旧するとともに、直轄河川災害関連緊急事業（関連災）により側帯盛土を行い、堤防の強化を図るとともに、河川大規模災害関連事業（大規模関連災）により河道掘削を行い、再度災害の防止を図る。

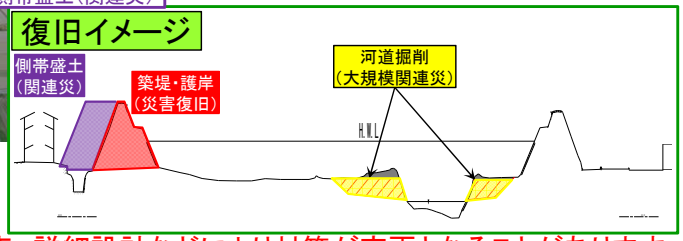
○緊急復旧工事



○小田川被災状況

○災害復旧、関連災、大規模関連災





※ 今後の地盤調査、詳細設計などにより対策が変更となることがあります。

太田川水系　太田川　災害復旧事業

国土を整え、全力で備える
国土交通省
中国地方整備局

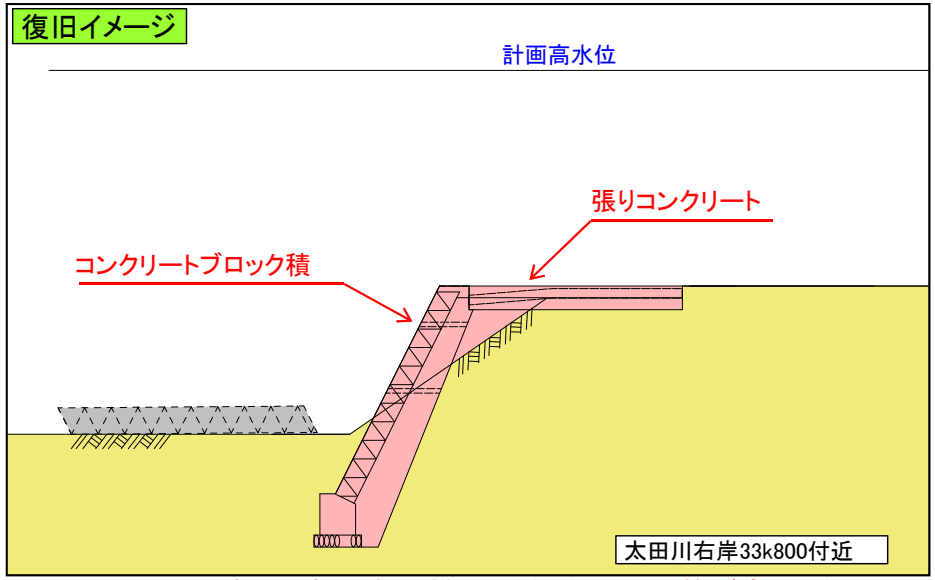
■太田川（おおた）水系太田川（おおた）では、平成30年7月豪雨により、護岸の崩壊が発生。
■直轄河川災害復旧事業により被災した護岸の復旧を実施。

位置図

○太田川被災状況

○災害復旧

復旧イメージ



※ 今後の地盤調査、詳細設計などにより対策が変更となることがあります。

太田川水系　根谷川　災害復旧事業

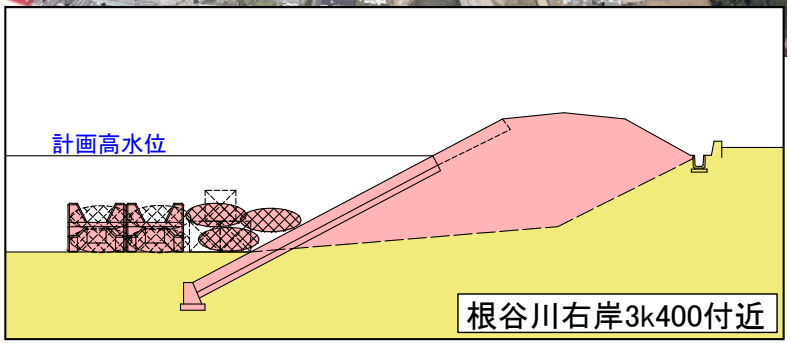
国土を整え、全力で備える
国土交通省
中国地方整備局

■太田川水系根谷川では、平成30年7月豪雨により、7月6日に増水した河川水による堤防の侵食が発生。
■堤防浸食箇所は直ちに「緊急復旧工事」に着手し、7月16日に完了。
■直轄河川災害復旧事業により被災した堤防等を復旧する。

○緊急復旧工事

○災害復旧

復旧イメージ



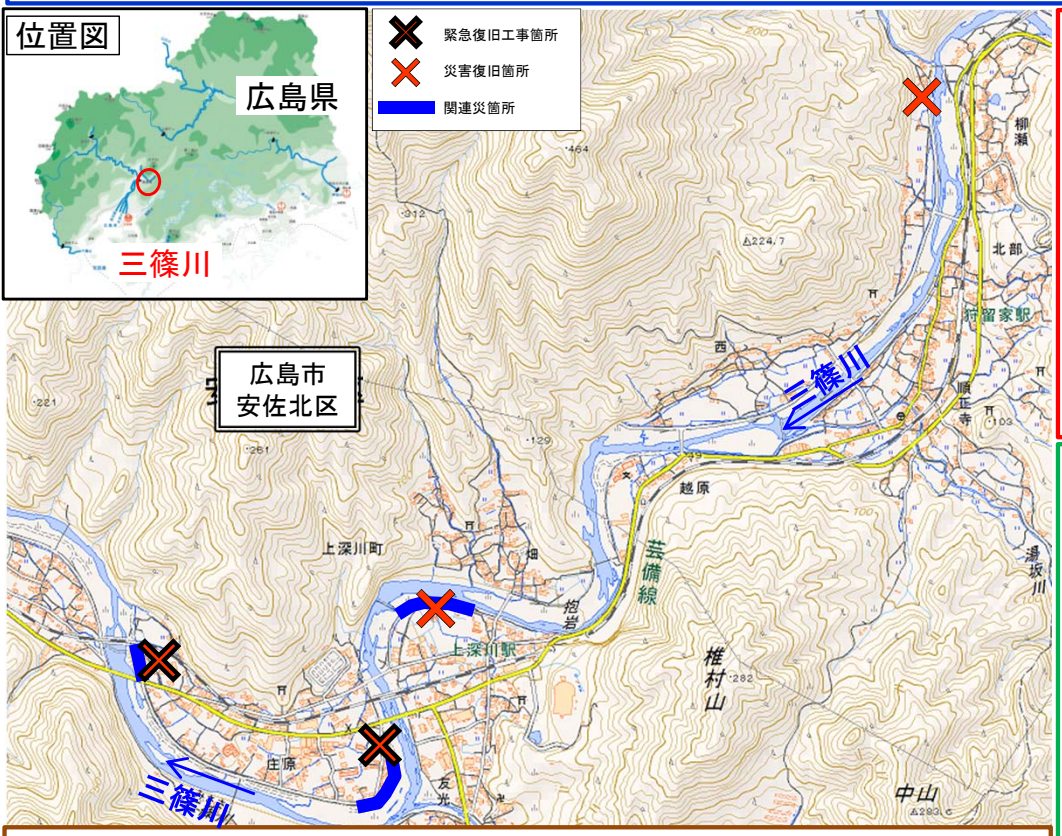
※ 今後の地盤調査、詳細設計などにより対策が変更となることがあります。

○根谷川被災状況

太田川水系　三篠川　災害復旧事業

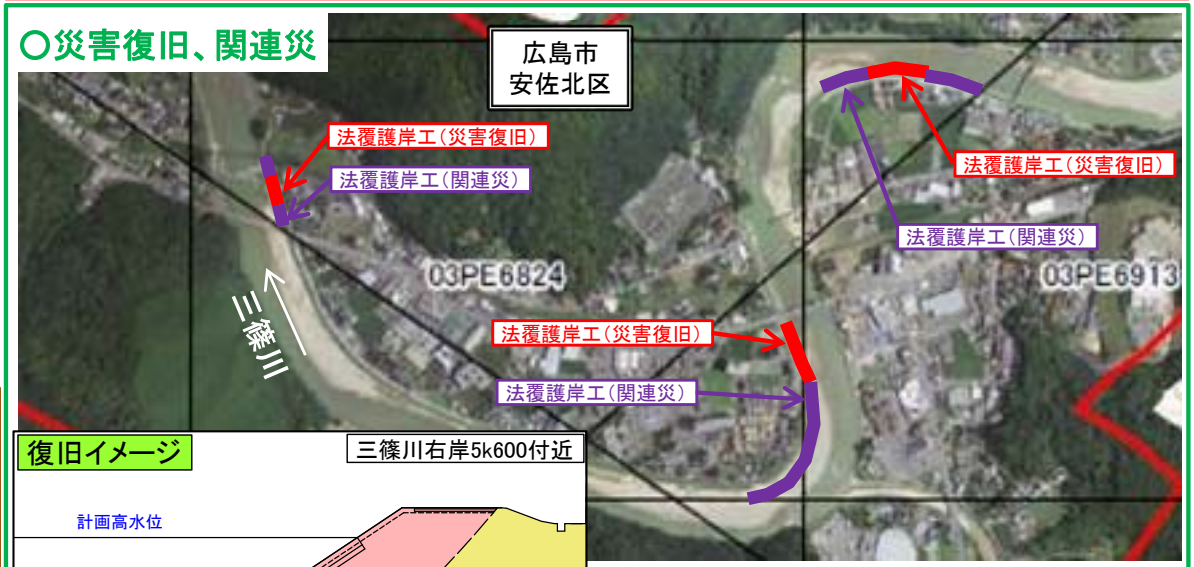
国土を整え、全力で備える
国土交通省
中国地方整備局

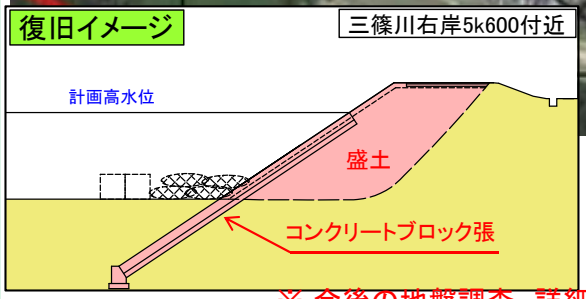
■太田川水系三篠川では、平成30年7月豪雨により、7月7日に増水した河川水による堤防の侵食が発生。
■堤防浸食箇所は直ちに「緊急復旧工事」に着手し、7月17日に完了。
■直轄河川災害復旧事業により被災した堤防等を復旧するとともに、直轄河川災害関連緊急事業（関連災）により護岸の延伸を行い、堤防の侵食を防止する対策を実施。



○緊急復旧工事

○災害復旧、関連災





※ 今後の地盤調査、詳細設計などにより対策が変更となることがあります。

○三篠川被災状況

芦田川水系　芦田川　災害復旧事業

国土を整え、全力で備える
国土交通省
中国地方整備局

あしだ　あしだ
■芦田川水系芦田川では、平成30年7月豪雨により、護岸崩壊や漏水が発生。
■直轄河川災害復旧事業により被災した護岸を復旧するとともに、漏水箇所に鋼矢板などによる遮水工を実施。

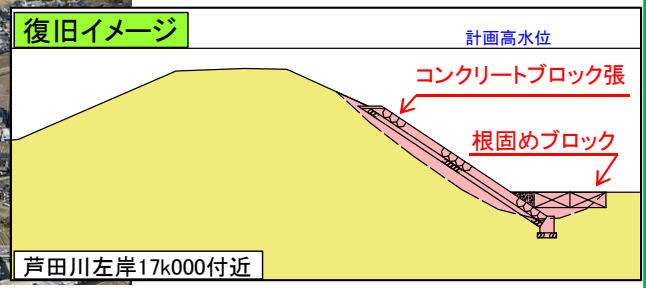
○芦田川被災状況

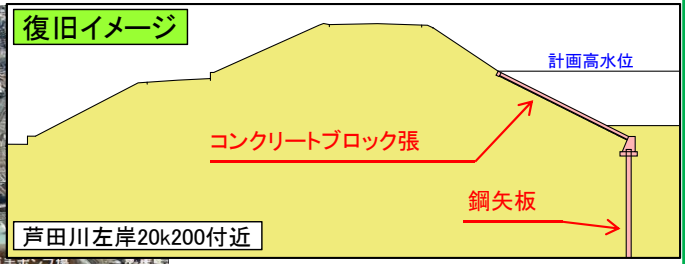
芦田川左岸20k200付近

芦田川左岸17k000付近

○災害復旧、関連災

被災した護岸の復旧を実施





※ 今後の地盤調査、詳細設計などにより対策が変更となることがあります。

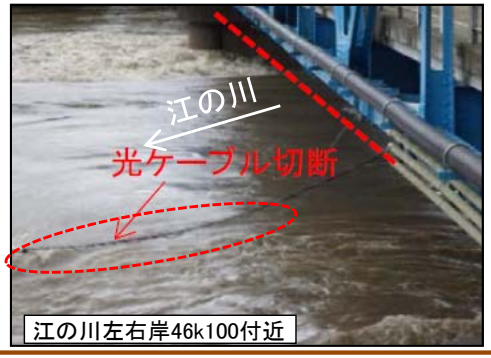
江の川水系　江の川下流　災害復旧事業

国土を整え、全力で備える
国土交通省
中国地方整備局

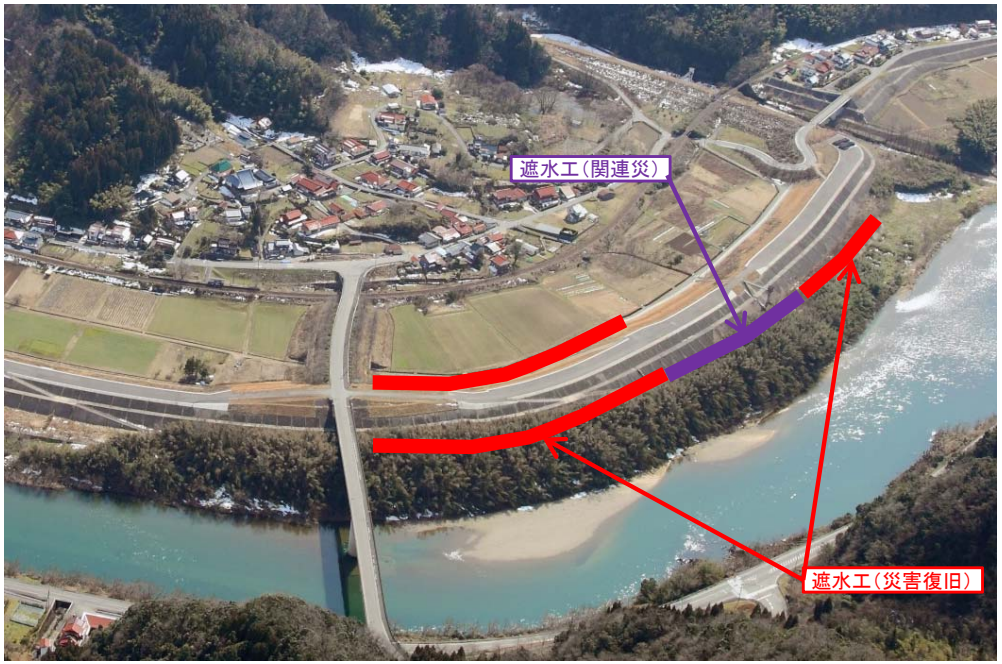
■江の川水系江の川下流では、平成30年7月豪雨により、漏水や光ケーブルの切断が発生。
■直轄河川災害復旧事業により、漏水箇所に鋼矢板などによる遮水工を実施するとともに、直轄河川災害関連緊急事業（関連災）により、同様の地形、地盤が連続する区間においても同様に漏水を防止する対策を実施。

位置図

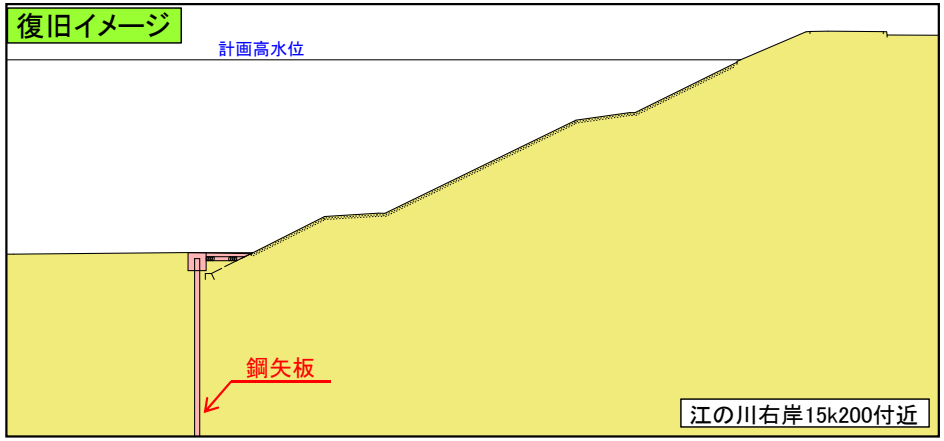
○江の川下流被災状況



○災害復旧、関連災



復旧イメージ

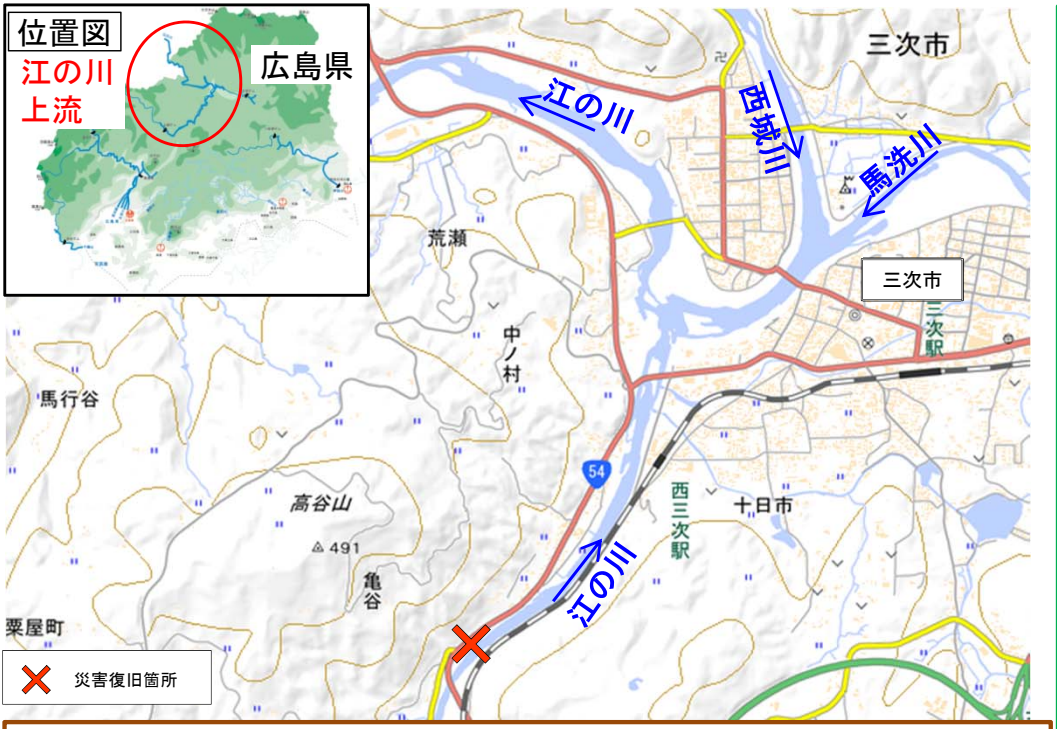


※ 今後の地盤調査、詳細設計などにより対策が変更となることがあります。

江の川水系　江の川上流　災害復旧事業

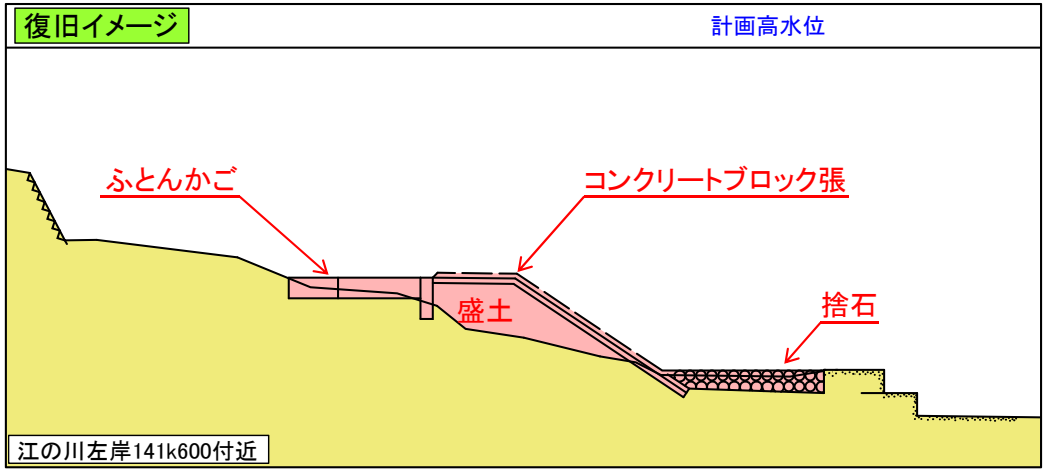
国土を整え、全力で備える
国土交通省
中国地方整備局

■江の川水系江の川上流では、平成30年7月豪雨により、護岸の崩壊が発生。
■今後、直轄河川災害復旧事業により被災した護岸の復旧を実施。



○江の川上流被災状況

○災害復旧



※ 今後の地盤調査、詳細設計などにより対策が変更となることがあります。

千代川水系　千代川　災害復旧事業

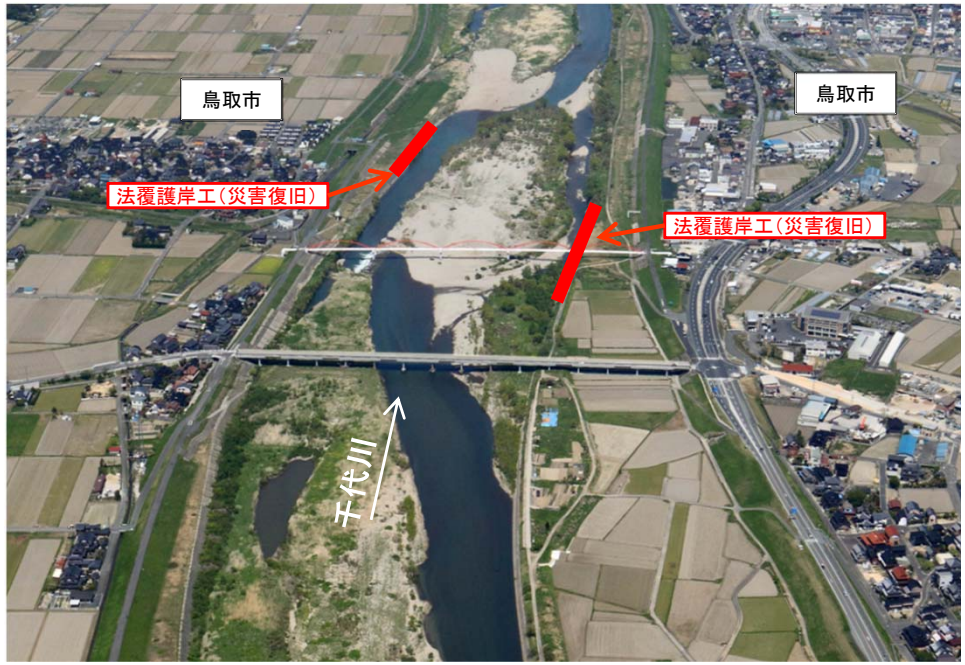
国土を整え、全力で備える
国土交通省
中国地方整備局

■千代川水系千代川では、平成30年7月豪雨により、低水護岸の崩壊が発生。
■今後、直轄河川災害復旧事業により被災した低水護岸の復旧を実施。

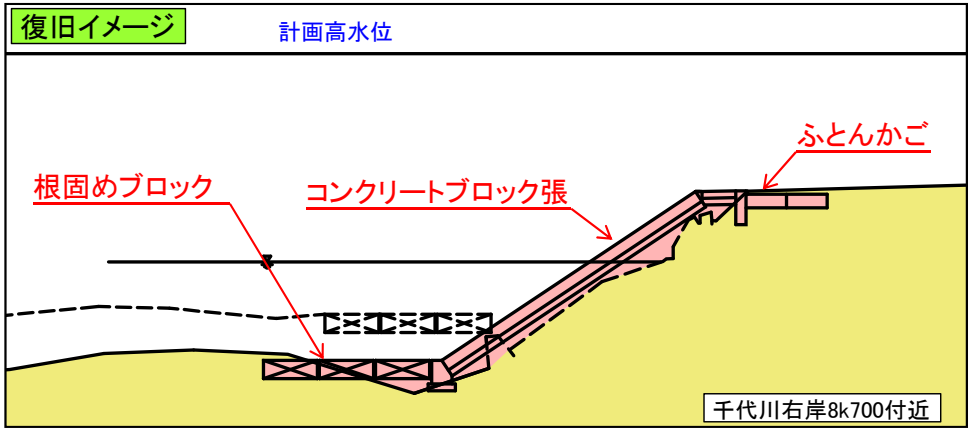
位置図

○千代川被災状況

○災害復旧



復旧イメージ



※ 今後の地盤調査、詳細設計などにより対策が変更となることがあります。

斐伊川水系　斐伊川　災害復旧事業

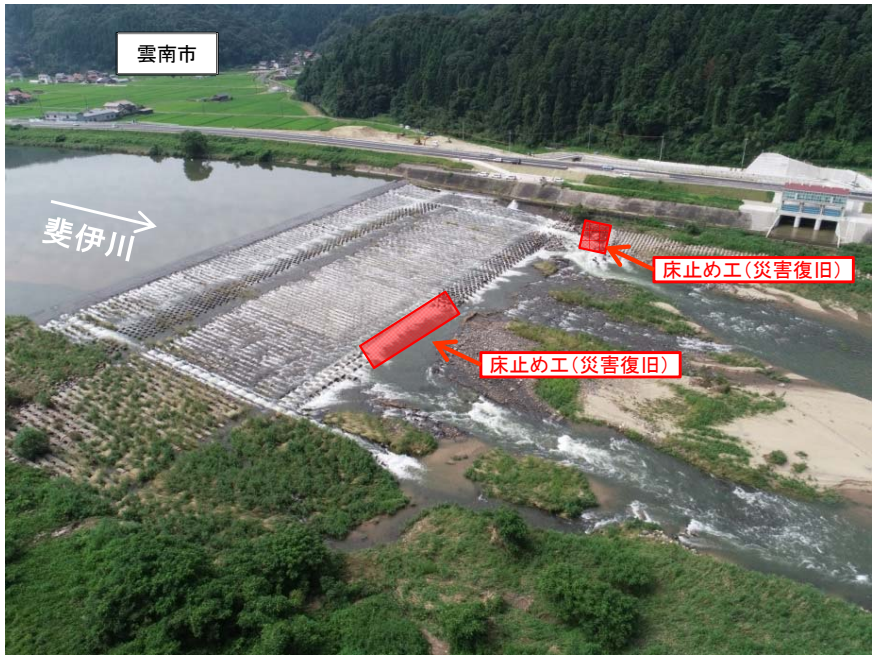
国土を整え、全力で備える
国土交通省
中国地方整備局

■斐伊川（ひい）水系斐伊川（ひい）では、平成30年7月豪雨により、堰の床止め流出が発生。
■今後、直轄河川災害復旧事業により被災した床止めの復旧を実施。

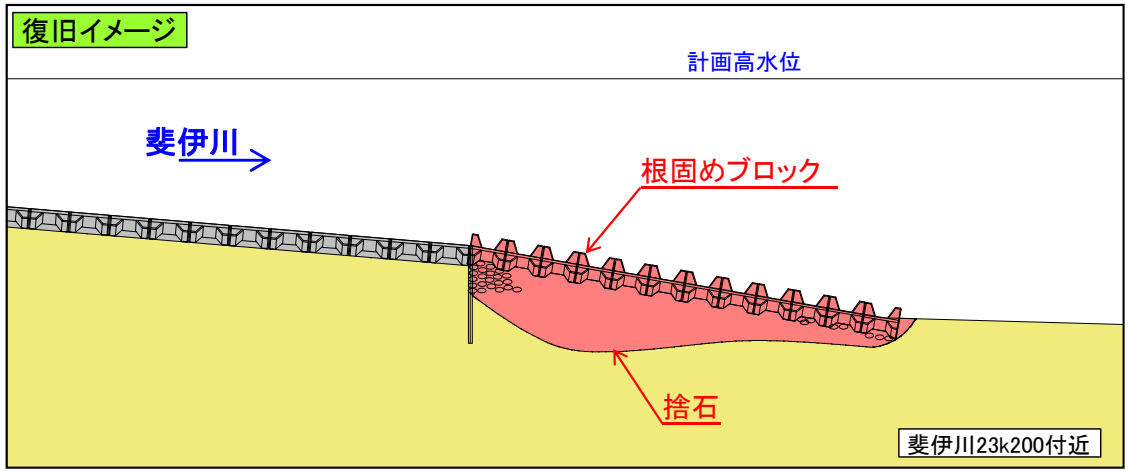
位置図

○斐伊川被災状況

○災害復旧



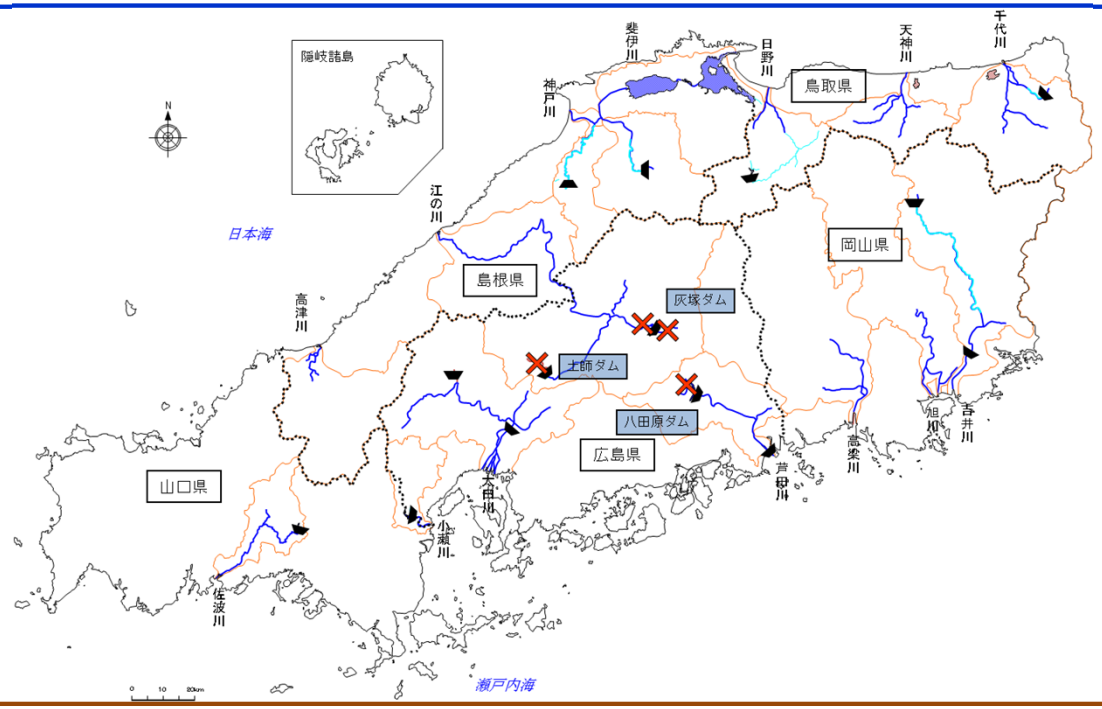
復旧イメージ



※ 今後の地盤調査、詳細設計などにより対策が変更となることがあります。

ダム関係　災害復旧事業

■平成30年7月豪雨により、灰塚ダムでは護岸の崩壊が発生。
■土師ダム、灰塚ダム、八田原ダムでは、通常年における堆積量を大幅に超える流木が発生。
■今後、直轄河川災害復旧事業により、被災した護岸の復旧及び流木の除去を実施。



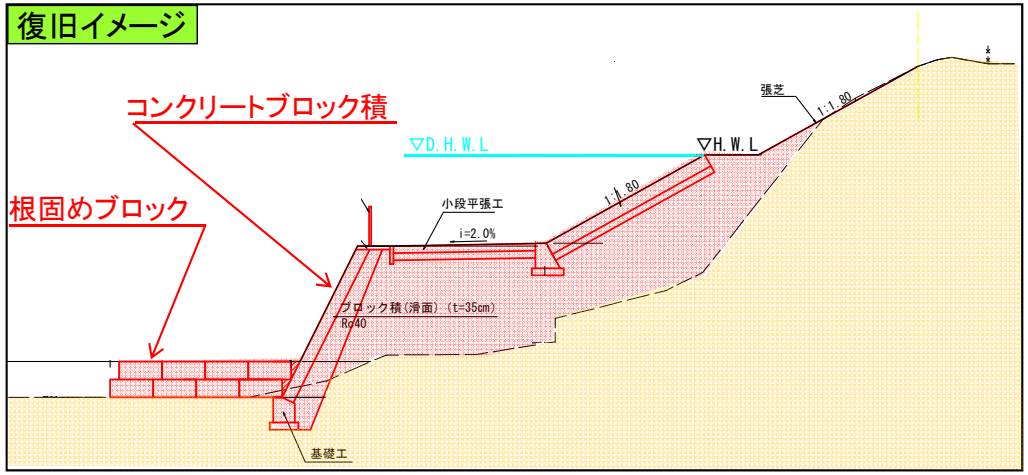
○災害復旧（灰塚ダム-護岸崩壊箇所）

○被災状況

貯水池内へ流木堆積
（土師ダム、灰塚ダム、八田原ダム）

護岸崩壊
（灰塚ダム）

復旧イメージ



※ 今後の地盤調査、詳細設計などにより対策が変更となることがあります。